



新しい朝

府中市立府中第十中学校
学校だより No.5
令和3年6月28日
校長 芹澤 敏光

面 授

校 長 芹 澤 敏 光

6月20日まで再々延長されていたコロナの緊急事態宣言が、現在はまん延防止等重点措置に代わっています。東京都では府中市も含め、ほとんどの区市町村が対象になっています。社会全体に対する制限がわずかながら緩和されている形ですが、各ご家庭でも感染予防は、決して気を緩めることなく引き続き徹底をお願いいたします。オリンピック・パラリンピックについても連日様々な報道が行われていますが、府中市の小学生・中学生が予定している学校連携観戦につきましては、詳細が分かりしだい改めてお伝えします。

さて昨年度からのコロナ禍の状況が拡大、また収束がなかなか見通せない中で、働き方の変化などに代表されるように、社会全体が大きく変わってきています。学校現場も例外ではありません。私も会議や打ち合わせを、zoomを利用してオンラインで行ったり、研修会を動画配信で受講したりといったことが多くなりました。確かにこのような状況は時間を有効に使えて便利である反面、やはり少し味気ない感じもしています。

ところで数か月前に何気なく読んだ作家の五木寛之さんの著作に、「面授」ということが紹介されていました。それは人間と人間が向き合い、お互いに息づかいの聞こえるような距離でもって何かを学び、何かを伝え、そして何かが伝えられる、ということでした。一つの思想とか学問とか信仰とか芸術とか、様々なものは人間がそれぞれ手を出せば届くぐらいの距離で向き合っ、肉声で伝えてこそはじめて伝わるものだという考えが、古くからずっとあるのだということです。もともとは仏教の教え、考えからきているそうですが、この「面授」を通してこそ人としてのいきいきとした心を伝えることができるというわけです。

この著作が書かれたのは今から20年以上前なので、コロナが広がるずっと以前のことです。これを読んだときに、コロナ禍で世の中が急速に変わっている状況で非常に納得するとともに、人間同士の直接的なかわりということもやはり大切にしていかなければならないなと強く感じました。学校は教職員と生徒をはじめいろいろな立場の方が、人としての直接的なかわりあい重視しながら様々な活動が営まれる代表的な場です。現在学校ではICT機器の利用や教材のデジタル化も進んでいますが、一方でこのような人間的な触れ合いも大切にしながら、様々な工夫をして今後も教育活動を進めてまいります。

学年別競技会

6月5日(土)学年別競技会を開催しました。100M走(全員)、全員リレー、学級対抗リレーの3種目が行われ、それぞれの学年が一生懸命に取り組んでいる姿が見られました。保護者の皆様には参観を控えていただき、LIVE配信で応援をしていただきました。スローガンである「一味同心」のもと入場行進から閉会式まですべてに全力で取り組む姿は十中の伝統が引き継がれていると感じました。来年度の運動会は、全校生徒が一堂に会して実施し、保護者・地域の方々に直接見ていただけることを願っています。



ふれあい月間

これまで本校では、保護者の皆様のご協力を得ながら、安全、安心、楽しい学校生活づくりに取り組んできております。6月は「ふれあい月間」(いじめ防止月間)です。各学級において、アンケート調査を行いました。少しでも「気になることがある」と答えた生徒については担任と面接を行いました。1年生はスクールカウンセラーや学年教員による全員面接を実施しました。本校の学校経営計画でも学校から「いじめ」を根絶するを目標に、生徒の人間関係を的確に把握するとともに、全ての生徒にとって、居心地がよい「居場所」となるように努めています。ご家庭におきましても、お子様の声に耳を傾けたり、学校生活における出来事等や「人(自分も、他人も)を大切にすること」について話し合う機会をもったりするとともに、何かお子様についてご心配なことがありましたら、いつでも、どんなことでも学校にご相談くださいますよう改めてお願いいたします。

部活動大会などの結果

【男子バスケットボール部】

第9ブロック選手権大会

- 1回戦 シード
- 2回戦 ○63-41 武蔵野三中
- 3回戦 ○48-42 浅間中
- 4回戦 ●44-51 都立三鷹

保護者の皆様、日頃より部活動へのご支援・ご協力いただき、ありがとうございます。1年生10名が入部して、全員で臨みました。短い練習日の中でよく頑張りました。惜しくも都大会出場は叶わず残念でしたが、3年生が全力を尽くす姿を1、2年生が見て、よき伝統を繋いでくれたと思います。

【女子バスケットボール部】

第9ブロック選手権大会

- 1回戦 ○91-24 三鷹四中
- 2回戦 ○85-20 調布中
- 3回戦 ○82-28 調布三中
- 4回戦 ●29-63 藤村学園女子

日頃より女子バスケットボール部の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。新入生7名を加えて選手権大会に挑みましたが、目標とする都大会出場は叶いませんでした。練習が少ない中3年生はベストを尽くしてくれました。今後も温かい声援をよろしく願いいたします。

【剣道部】

東京都中体連第9ブロック中学校剣道春季大会
調布中学校と対戦 0対5

残念ながら敗れてしまいましたが、ひとりひとりが懸命に一戦一戦臨んでいました。

【サッカー部】

第9支部市内予選 ●0-5 府中九中
●0-2 府中一中
●0-9 調布七中

1年生を加え、全員で精一杯試合を行いました。あいにく負けてしまいましたが、今後の課題が明確になり、得られるものが多い試合でした。

【バドミントン部】

調布・狛江・府中地区 バドミントン選手権大会

団体戦男女 1回戦敗退

個人戦 男子シングルスベスト8

濱田 航 (3-2)

男子ダブルスベスト8

江原 和紀 (3-2)

河 裕賢 (3-3)

3年間の練習の成果を発揮して、全力でプレーすることができました。

【女子バレーボール部】

府中市第9ブロック選手権大会 予選

●0-2 五中

○2-0 明星中

なかなか練習できない中で、1人1人が精一杯力を出しましたが、敗れてしまいました。気持ちを切り替え、3年生の最後の大会に向けて、頑張ります。

【アスリート部】（陸上競技）

第72回東京都中学校地域別（多摩東部・西部）陸上競技大会

多摩東部 2・3年女子走幅跳

第2位 4m83 高橋怜美（2-1）

昨年度の実績から今年度の都大会の出場が決定しています。

【女子硬式テニス部】

第47回東京都中学校総合大会硬式テニス団体の部

1回戦●0-3調布八中

どの試合も善戦しましたが、練習不足もあり、勝ち抜くまでは至りませんでした。

東京府中ロータリークラブ主催「第47回作文コンクール」

今回の作文コンクールは、子供たちが今、体験している現実、その中で生きる自分や家族、友達や仲間、学校や社会を見つめ、そこから得たこと、感じたこと、考えたことなどを自分の言葉でまとめ、前向きな生き方などについて考えることを願って実施されました。今年の課題は「今を生きる」でした。入賞者の紹介をします。（敬称略）

【銀賞】

永井 智汎（1-3）小村 健朗（2-2）北原 陽菜（3-3）

【銅賞】

中村 理世（1-1）杉山 結斗（1-2）長澤 奏一郎（1-4）

崎濱 茉生（1-4）大崎 颯斗（2-1）松本 舞（2-1）

山之内 楓人（2-3）佐藤 菜々美（3-2）鈴木那歩（3-2）

藤川 航多（3-3）野崎 汐桜（3-3）

■□地域貢献プロジェクト委員会■□

（お知らせ）地域貢献プロジェクト委員会では十中朝市を開催します。

開催日 7月3日（土） 午前8:00～

場所 1階昇降口前

販売品 ジャガイモ、きゅうり、ナス、トマト、枝豆、ピーマンなど

その他 ・コロナウイルス感染予防のため、マスクの着用、手指消毒にご協力ください。

・数に限りがあり、なくなり次第終了となります。